

柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp
田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp
芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp
谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp



海の向こうから 西東京市にきて

西東京市在住の外国人は現在約3千人。私たちの街に海外から移り住んだ地域の外国人は今どんな思いで暮らしているのでしょうか。田無公民館で活動するボランティアによる日本語教室の学習者に話を聞きました。
自転車でどこへでも
西東京市はどんな街だと感じますか？
パイチャットさん 小金井公園や井の頭公園など大きい公園が近くにあり、静かで緑も多く、住みやすいです。自転車でもどこへでも行けるのがいいですね。
ウンジュさん 近所の家の庭は小さいながらも丁寧に手入れがされていて、日本人の細やかな心遣いを感じます。
アディエネさん 暖かくなってきたからはカメラを持ってよく散歩します。冬の間は赤や紫の花が春には桜が散った後も絶え間なく花が咲いています。街全体がいつも美しく飾られていて、女性的な雰囲気を持つ街だと思います。

本当に春が来た
日本では生活してどう感じますか？
ウンジュさん 買い物の時などに見かけますが、お年寄りや体の不自由な人のために高いところのものを取ってあげたり、人々がお互いに気配りする姿に驚きました。バス停で降りる人のためにバスが傾くなど、日本人の優しさを感じます。
パイチャットさん タイでは家族はもろろんのこと、近所の人も友達も一緒に誰かの家に集まって、毎日のように温かい雰囲気の中で賑やかに食事をします。それが当たり前と思ってきたのに、日本ではそれぞれの家庭だけで食事をしますね。もっとお互い交流がとれるといいと思います。アディエネさん 日本に来たばかりの昨年の冬、2人の息子の受験の時期は大変苦労しました。冷たく寒い季節に私の気持ちも重なり、気分が沈みました。そんな時周りの日本人がかけてくれた「必ず春は来るよ」という言葉の意味が当時はわかりませんでした。地球は回っているのだから春が来るのは当たり前じゃないかと思いましたが、でも息子たちが無事合格し本当に春が来て、その言葉の意味が初めてわかりました。素敵な言葉だと思えます。ベネズエラでは雨季と乾季しかありません。四季があるのは目にも心にも素晴らしいです。
ウンジュさん 日本に来るまでは日本のことを全く知りませんでした。日本に来て驚いたのは日本のお年寄りは年をとってもやるべきことを見つけて、毎日忙しく過ごしていること。私が講師をしている韓国語サークルでも、年配の方が色々なことを吸収するために熱心に学んでいる姿を見て、年を重ねても何か

アディエネさん(ベネズエラ)
昨年7月に来日。日本人の夫は仕事のため現在パラグアイで暮らす。大学生と高校生の2人の息子とともに南町に在住。

アディエネさん(ベネズエラ)
昨年7月に来日。日本人の夫は仕事のため現在パラグアイで暮らす。大学生と高校生の2人の息子とともに南町に在住。

ウンジュさん(韓国)
6年前に来日。当初は中野に住んでいたが、その後東伏見に。日本人の夫と2人家族。公民館で活動中の韓国語サークルの講師。

文化について学んで、違う国に行った時に日本のことを伝えられるようになりたいです。
ウンジュさん 講師をしている韓国語の教室をすっかりやっていきたい。みんなが楽しく学べるよう、より工夫が必要で、そのために私自身がもっと勉強します。
今度のインタビューを通して、今まで知らなかった西東京市の新たな一面が見えてきたように思います。縁あってここで暮らし、この地に親しみを感じつつも、外国人だからこそ感じる苦しみも多くあるようです。
たとえば、出入国管理及び難民認定法は、日本在住の外国人に常に在留カードを携帯することを義務付けています。「在留する外国人の身分関係、居住関係及び在留資格の有無等を即時的に把握するため」です。一方、道を歩いている時に、警察の人に在留カードの提示を求められるなど、外にいる時はいつも気が抜けない、という言葉も聞きました。
インタビューの中で次のように語られたのは印象的でした。「日本は世界中から愛されている国です。外国からこれだけ愛されているのだから、日本人も私たちを同じように愛してほしいです。西東京市という『外国』での体験から、自分の国でよその国の人に出会った時にどう接したらいいか、考えるようになりまして」
*法務省 入国管理局ホームページ「新しい在留管理制度がスタート」http://www.immi-moj.go.jp/newimmicact_1

パイチャットさん(タイ)
日本人の夫とはタイで知り合った。10年前から日本で暮らしている。新町在住。夫と夫の両親との4人家族。

アディエネさん(ベネズエラ)
昨年7月に来日。日本人の夫は仕事のため現在パラグアイで暮らす。大学生と高校生の2人の息子とともに南町に在住。

アディエネさん(ベネズエラ)
昨年7月に来日。日本人の夫は仕事のため現在パラグアイで暮らす。大学生と高校生の2人の息子とともに南町に在住。

ウンジュさん(韓国)
6年前に来日。当初は中野に住んでいたが、その後東伏見に。日本人の夫と2人家族。公民館で活動中の韓国語サークルの講師。

文化について学んで、違う国に行った時に日本のことを伝えられるようになりたいです。
ウンジュさん 講師をしている韓国語の教室をすっかりやっていきたい。みんなが楽しく学べるよう、より工夫が必要で、そのために私自身がもっと勉強します。
今度のインタビューを通して、今まで知らなかった西東京市の新たな一面が見えてきたように思います。縁あってここで暮らし、この地に親しみを感じつつも、外国人だからこそ感じる苦しみも多くあるようです。
たとえば、出入国管理及び難民認定法は、日本在住の外国人に常に在留カードを携帯することを義務付けています。「在留する外国人の身分関係、居住関係及び在留資格の有無等を即時的に把握するため」です。一方、道を歩いている時に、警察の人に在留カードの提示を求められるなど、外にいる時はいつも気が抜けない、という言葉も聞きました。
インタビューの中で次のように語られたのは印象的でした。「日本は世界中から愛されている国です。外国からこれだけ愛されているのだから、日本人も私たちを同じように愛してほしいです。西東京市という『外国』での体験から、自分の国でよその国の人に出会った時にどう接したらいいか、考えるようになりまして」
*法務省 入国管理局ホームページ「新しい在留管理制度がスタート」http://www.immi-moj.go.jp/newimmicact_1

もっと知りたい！
これらどんなことにチャレンジしたいですか？
パイチャットさん 私は仕事がないので、日本語の学習をもっと頑張ります。
アディエネさん せっかくなので日本の歴史や

文化について学んで、違う国に行った時に日本のことを伝えられるようになりたいです。
ウンジュさん 講師をしている韓国語の教室をすっかりやっていきたい。みんなが楽しく学べるよう、より工夫が必要で、そのために私自身がもっと勉強します。
今度のインタビューを通して、今まで知らなかった西東京市の新たな一面が見えてきたように思います。縁あってここで暮らし、この地に親しみを感じつつも、外国人だからこそ感じる苦しみも多くあるようです。
たとえば、出入国管理及び難民認定法は、日本在住の外国人に常に在留カードを携帯することを義務付けています。「在留する外国人の身分関係、居住関係及び在留資格の有無等を即時的に把握するため」です。一方、道を歩いている時に、警察の人に在留カードの提示を求められるなど、外にいる時はいつも気が抜けない、という言葉も聞きました。
インタビューの中で次のように語られたのは印象的でした。「日本は世界中から愛されている国です。外国からこれだけ愛されているのだから、日本人も私たちを同じように愛してほしいです。西東京市という『外国』での体験から、自分の国でよその国の人に出会った時にどう接したらいいか、考えるようになりまして」
*法務省 入国管理局ホームページ「新しい在留管理制度がスタート」http://www.immi-moj.go.jp/newimmicact_1